



## せかい ななふしぎ 世界の七不思議ってなに

### ギリシャの数学者が選んだ、世界をあっといわせたもの

不思議といわれるものは、世界をあっといわせるようなものです。また、なぜ「七」なのか。これは聖書の完ぺきな数を意味します。神は天地を6日間で作くり、7日めには休んで、その日を祝ったといわれているのです。ギリシャの数学者・ピタゴラスは、七は神と世界を同時に示すものだといっています。

### たか おお 高さや大きさがけたはずれ

フィロンという人が書いたとされる書物の中の、七不思議をあげてみましょう。

エジプトの大ピラミッド……七不思議の中で、今もこれだけは残っています。

バビロンの空中庭園……5000年前バビロニア帝国で作られた、ピラミッド形庭園。

エフェソスのマウソレイオン……2500年ほど前に、小アジアのエフェソスの町で作られた、高さ20メートルの神殿。

オリュピアのゼウス像……3900年ほど前の古代ギリシャの彫刻家・フェディアスが象牙に彫刻した、高さ12メートルのゼウス像。

ハタカルナッソスのマウソレイオン……6000年ほど前に小アジアのカリア王国に作られたマウソロス提督の墓。高さ42メートル、周囲123メートルの大理石作り。

ロドス島のヘリオスの巨像……5000年ほど前に、エーゲ海のロドス島に作られた太陽神ヘリオスの像。高さ33メートル、胴回り18メートル。

アレクサンドリアの大灯台……エジプトのアレクサンドリアに、4000年ほど前に作られた大灯台。大部分は大理石で、高さは180メートル。（監修・保岡 孝之）

